

会 議 結 果 の お 知 ら せ

- 1 開催した会議の名称
令和7年度第1回佐伯市文化財保護審議会
- 2 開催日時
令和7年9月25日(木) 13時30分から15時00分まで
- 3 開催場所
所在地 佐伯市大手町1丁目2番12号
会場名 佐伯地区公民館 2F 特別会議室
- 4 出席者
小野英治(会長)、矢野京市、河野文美、小田木聖孝、濱崎豊文、濱田宗一郎、清家隆仁、
吉武牧子
以上 審議会委員8名
神崎社会教育課長、鶴原総括主幹、河原副主幹、福田副主幹、眞部文化財調査員
以上 事務局5名
- 5 公開、非公開の別
公開
- 6 傍聴人数
1人
- 7 議題及び結果
(会長及び副会長の選任)
 - ・互選の結果、会長に小野英治委員を、副会長に丁田健太郎委員を、それぞれ選任した。(議事1) 臼坪杖踊りの市指定無形民俗文化財の指定について
 - ・事務局から、教育委員会から諮問があった「臼坪杖踊り」の文化財指定について、文化財の現状や価値を説明し、審議の結果、指定すべき旨、答申することに決した。(報告1) 新規指定文化財候補について
 - ・事務局から、令和元年度に文化財保護審議会委員及び文化財保護推進委員に推薦を依頼し、集約した指定文化財候補について、今後の指定に向けた優先順位の検討状況や手順について報告した。
- 8 審議の内容
(議事1) 臼坪杖踊りの市指定無形民俗文化財の指定について
 - ・本来の演目11番のうち、現在踊られていない演目はどれか。
→9番であった「山嵐」が、危険が伴うため現在は行われていない。(報告1) 新規指定文化財候補について
 - ・優先度が高いと判断した指定文化財候補のうち、指定に向けて取り組む順番は決まっているか。
→現時点では明確には決まっていない。優先度が高いと判断したものの状況を確認し、順番を決めたい。

- ・無形民俗文化財については、演奏の音源を記録することも必要ではないか。
- ・候補の中には、荒廃が進んでいるものもあるのではないか。

→文化財に指定すると、法令により保護される一方で、将来にわたって守っていくことが求められる。この点も加味して、指定に向けた取り組みを検討していく。

- ・審議会委員として協力できることはあるか。

→地域の実情把握や、文化財に詳しい方の紹介、所有者等の調査や意向確認の際に、ご助力いただけるとありがたい。

9 会議の資料名一覧

- ・令和7年度第1回佐伯市文化財保護審議会、
- ・佐伯市文化財保護条例・佐伯市文化財指定・選定基準
- ・新規指定文化財候補調査の注意事項につきまして

10 問い合わせ先

担当課 佐伯市教育委員会 社会教育課 文化財係
電話番号 22-4234（直通）